

選ばれる企業は、はじめてる

SDGs

をビジネスに

Sustainable Development Goals

身近な企業による取り組みやアイデアが、意外にもSDGsに関係していることをご存知ですか？ 環境や社会問題に目を向けることは、地域貢献となり、社会から信頼を得ることができるのはもちろん、新たなビジネスチャンスに繋がります。

Pick up!

／はじめています／

1. 訪問看護・居宅介護支援による健康な生活の確保
2. 地域包括支援センターの運営
3. シニア向けシェアハウスの運営により、地域コミュニティとの積極的な交流を実現
4. 地域に根差した訪問看護ステーションの開設・運営をサポートするFC事業



株式会社ミライリハ

【本社】☎077-574-7617 大津市石山寺3-10-25

【事業所】ミライリハ訪問看護リハビリステーション石山寺・比叡・栗東／比叡第二あんしん長寿相談所／ミライリハケアプラン石山寺・比叡・栗東／医療特化型有料老人ホームミライリハ野洲／ミライリハヘルパーステーション野洲／シニア向けシェアハウスミライリハ瀬田

社会貢献の一環として、自社にて居宅介護支援事業と訪問看護事業を軸に、地域包括支援センター、住宅型有料老人ホーム、シニア向けシェアハウスの運営を行う。地域の幅広いニーズに応えるべく、多岐にわたる事業展開を進めている。



代表取締役 松崎 陸氏



各セクションで連携をとり、利用者に寄り添った対応が可能に。緊急時の24時間対応体制を導入し、利用者のニーズに応じたケアを提供



令和7年度『高齢社会白書』によると、高齢化率29%超の超高齢社会にある昨今、ますますニーズの高まりを見せている訪問看護・介護事業。住み慣れた地域で、自分らしい生活をしたと願う利用者と家族の思い。それらを実現するために事業展開する「株式会社ミライリハ」では、訪問看護事業と居宅介護支援事業をどちらも自社で行うことで包括的な支援が可能となった。看護師や理学・作業療法士、ケアマネジャーといった各種専門家が在籍し、綿密な連携によって実現した多方面からのケアが利用者にも喜ばれているという。全国的にも珍しいシェアハウス運営は、住居支援としても高

齢者同士のコミュニケーションの場としても活躍。また、社内環境にも細やかな配慮が。人員数の確保により適切な勤務形態を実現し、スタッフのチャレンジを応援。仲間がやりがいを感じ、いきいきと働いてくれることで仕事のクオリティも向上、結果的に利用者へ還元されているのだと語るのは、同社の代表で理学療法士でもある松崎氏。ともに働く仲間たちにとって快適な環境となるよう、人材育成や管理システム構築にも余念がない。自分たちの働き方に誇りを持っているからこそ、FC事業により「ミライリハ」のスタイルを全国に広げていきたいと展望を語ってくれた。

今日より明日と未来のために
自分らしい健やかな生活をサポート